

## 宮崎県の市町村が行う胃がんリスク層別化検査（ABC分類）を受診された皆様へ

下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等の研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。研究該当期間中はいつでも本研究への参加を拒否することが可能です。

研究課題名 (研究番号)	胃がんリスク層別化検査（ABC分類）の死亡率減少効果の検討 ～宮崎県下におけるABC分類受診率と胃がん死亡率の関係～ (2023-001)
当施設の研究責任者 (所属)	尾上 耕治 宮崎市郡医師会病院健診センター
他の研究機関および 各施設の研究責任者	宮崎県生活習慣病検診管理指導協議会胃がん部会 稲津東彦
本研究の目的	胃がん検診において、胃X線検査および胃内視鏡検査は胃がん死亡率減少効果を示す相応な根拠があるとして対策型検診として推奨されています。しかし、ABC分類は、死亡率減少効果を検討した研究はなく、対策型検診としての実施は推奨されていません。そこで胃がん検診受診率と胃がん死亡率の関連を検討し、ABC分類の死亡率減少効果を検討します。宮崎県各市町村別ABC分類の受診率と胃がん死亡率に負の相関関係（受診率が高いほど死亡率は低い）があるかを検討します。
研究該当期間	2023年10月16日より2024年12月28日まで
研究の対象となる方	2013年4月1日から2022年3月31日までの市町村の行うABC分類受診者および2013年度と2021年度の宮崎県胃がん死亡者。
ご協力頂く内容	ABC分類の受診者総数および2013年度と2021年度の胃がん死亡者数
外部への試料・情報の提供	研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を識別できるような個人情報はありませんが、得られた情報は宮崎市郡医師会病院健診センターの責任者（所長 尾上耕治）が保管・管理します。
個人情報の取扱	学会等や誌上での報告を行い、個人名や個人情報が公表されることはありません。
本研究の資金源（利益相反について）	本研究に要する経費はありません。また、本研究参加の皆様は、新たな費用の負担を求めません。なお、利益相反の状況は、日本消化器がん検診学会に報告しその指示を受けて適切に管理されています。本研究に関する研究全体及び研究者個人として、利益相反の状況はありません。
お問い合わせ先	宮崎市郡医師会病院健診センター 所長 尾上耕治（電話 0985-77-9108） （月～金 15:00～16:30）
備考	特になし